

作成: 芝崎

51. 最近のニュース篇: くるくる回る: 自然エネルギーで自動回転

冬季のニュースでは、寒波、降雪の影響に関わる類が多く、その中で「福岡で人影があり、ブレーキを踏んだが、スリップして回転した」という記事が1/25の朝日新聞に掲載されていた。過去に一度経験があり、約50年前、東北/仙台で寒い時期に3人で朝早くドライブ、信号が変わった為、急ブレーキを、そのとたんに記事と同様にスリップして回転した。そうなると、車が制御不能になり、車も人も自然とくるくと回り出す・・・やっとな減衰、ホッと安堵した。不幸中の幸いか、朝早く、人も車もいなかったし、広い交差点で障害物もなかった為人的・物的被害無し。ただ、朝早かったことで路面はアイスバーンだったことの影響が大きかった。

自: (自)然に車が自動運転に突入

動: (動)きだしたら、アツという間に車も人もくるくる回る

回: (回)り続けると、驚き・不安感に襲われ、後は早く止まってよと神頼み

転: (転)じて、まさに糸の切れた風のごとく、路面を不規則にくるくと回る



さらに、最近の海外のTVで晴れた日にアウトバーンを気持ちよく寝ながら自動運転している女性ドライバーの自動運転のPRのニュースを偶然に見た。路面がもしアイスバーンだったら快適走行はどうだろうかと、ふと思う。例えば、異常接近等不確定要因の影響でもし自動的に検知して急ブレーキをかけた時、50年前と同様な現象が未だあることからとても不安感に襲われる。いずれにしても、①自然の変化 ②人の不確定要素の組合わせで惨事につながりかねない。メーカーは技術力で少しでも不確定要素を改善して不適合な状況を減少してゆくことを期待したい。



アイスバーンの交差点では急ブレーキで車も滑るよ



アイスバーンで油断すると、滑って転んでしまうよ



天気の良い日のアウトバーンでは快適なドライブが楽しめるよ



以上